

## 会 議 録

### 1 会議名

令和5年度 第3回高田区地域協議会

### 2 議題（公開・非公開の別）

(1) 地域活性化の方向性について（公開）

(2) 令和5年度地域協議会の活動計画について（公開）

### 3 開催日時

令和5年6月26日（月）午後6時30分から午後7時10分まで

### 4 開催場所

福祉交流プラザ 第1会議室

### 5 傍聴人の数

1人

### 6 非公開の理由

—

### 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員：本城文夫（会長）、高野恒男（副会長）、飯塚よし子、浦壁澄子、  
小川善司、佐藤三郎、杉本敏宏、富田 晃、廣川正文、松倉康雄、  
宮崎 陽、村田秀夫、茂原正美、吉田昌和 （欠席6人）

・事務局：南部まちづくりセンター 大島所長、滝澤副所長、石黒係長、難波主任

### 8 発言の内容

#### 【石黒係長】

- ・北川委員、栗田委員、小嶋委員、澁市副会長、西山委員、松矢委員を除く14人の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることを報告

#### 【本城会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・会議録の確認：本城会長、富田委員に依頼  
次第2「議題等の確認」について、事務局に説明を求める。

**【滝澤副所長】**

- ・配布資料の確認
- ・次第に基づき議題を確認

**【本城会長】**

「議題等の確認」について質疑等を求めるがなし。

－ 次第3 議題（1）地域活性化の方向性について－

**【本城会長】**

次第3 議題（1）地域活性化の方向性についてに入る。

事務局より説明を求める。

**【石黒係長】**

- ・当日配布資料No.1により説明

**【本城会長】**

- ・事務局の説明について、質問のある委員の発言を求めるがなし。

学習会については、先週の4回目の開催をもって終了とし、これまで様々な立場の方から高田区の課題について意見を伺った。前回の協議会で、「地域活性化の方向性」の作成工程案をお示しし、ご意見をいただいたところである。同案においては、工程案の協議は7月に予定していたが、今月8日に正副会長と事務局で協議した結果、1か月前倒して進めさせていただきたいと思う。

事務局より説明を求める。

**【石黒係長】**

- ・当日配布資料No.2により説明

**【本城会長】**

- ・事務局の説明について、質問のある委員の発言を求める。

**【吉田委員】**

班分けや工程表は、市が作った工程案に従わなくてはならないのか。また、各班には市の職員はその中に入るのか。今までは入っていたように思うので、市の職員が書記をやればよいのではないか。書記をすると、その人はしゃべることができなくなると思う。

**【石黒係長】**

まず、工程案に添うかは、グループワークで決めていただきたい。各班の書記については、会議録のような文章を作るわけではなく、付箋にメモ程度の、例えば「高田城」といったキーワード的な記載内容を想定しているので、市の職員が書記を務めることは予定していない。

**【吉田委員】**

自分が入った方がよいと思ったので言ったまでである。市の職員が入った方がよいか、皆に賛否をとってほしい。書記をする人の意識がそちらに集中して、発言せずに終わる時もあることから、各班に一人ずつ入れればよいと私は思う。

**【滝澤副所長】**

それぞれのグループに事務局の職員が入るかについてだが、役割としては入らない予定だが、それぞれ作業されている場に入ることを予定している。

**【吉田委員】**

自分が入った方がよいと思ったので言ったまでである。皆さんが要らないのであればそれでよい。

**【高野副会長】**

過去にもグループで議論したが、その時も市の職員は横で話を聞いている状況であった。別に議事の中には入る必要はないと思う。

**【富田委員】**

グループワークで、高田区が目指す将来像とは何か。今までやってきた学習会は、表題及び構成要素を作るにあたって意見を聞いてきたということで、将来像云々というのは、何か飛躍してるような気がする。ここで「グループワークで将来像を議論しましょう。そのために課題、対策は何ですか」と言われてもイメージが湧かない。

**【石黒係長】**

前回配布した資料「地域活性化の方向性」作成工程案において将来像と表現しているが、考え方としてはこれまでと変わりなく、見出し部分と五つ程度の構成要素である。

**【本城会長】**

あまり重く考えないで、フリートークによる意見交換になると思う。先ほど話があったようにキーワード的なものを議論する程度だと思うので、あまり大上段に構えたグループ

ワークではないと理解していただきたい。

また、事務局の話は、三役会議の時にそのような意見を伝え、各グループに記録ではないが1名ずつ立ち会うという話はしてある。

【吉田委員】

高野副会長が言われたように、過去は過去で今回は今回なので、それを皆さんがよしとするかは決めてほしい。それと、グループワークは何時間やるのか。

【石黒係長】

1時間程度を予定している。

【本城会長】

議論の展開により違うと思う。

【富田委員】

1時間程度を3回か。グループワークの場だけで考えるのではなくて、1回行ったら、次の回までにいろいろ考えて持ち寄るということか。

【本城会長】

そうである。

【吉田委員】

各委員に市で作った工程案でよいか、一応聞いてほしい。

【本城会長】

これは市で作ったのではなくて、私ども三役と一緒に話し合いをして作り上げたものである。市はあくまで補佐役であり、私たちの会が主導し皆さんに今日、提案をしている。この班分けも三役で協議して名簿順で分けた。別に意識して班分けをしたのではなくて、名簿順で入れたという公平性を保っている。私達三役がリーダー役を務めながらまとめていくという思いでいる。

【吉田委員】

班の名簿の人数を合計すると17名になると思うが、あとの3名はどなたか。

【本城会長】

松矢委員と小嶋委員は体調を崩して出てこられない。栗田委員は申し出があって今期は出られないと言われているので初めから外している。

他に質疑を求めるがなし。

以上で次第3 議題（1）地域活性化の方向性についてを終了する。

－ 次第3 議題（2）令和5年度地域協議会の活動計画について －

**【本城会長】**

次第3 議題（2）令和5年度地域協議会の活動計画について に入る。

事務局より説明を求める。

**【石黒係長】**

・当日配布資料No.3により説明

こちらの内容についての質疑は、6月30日（金）までに、南部まちづくりセンターへ文書、メール、ファックス等でお寄せいただきたい。

**【本城会長】**

説明について、質問のある委員の発言を求める。

**【富田委員】**

先ほどの地域活性化の方向性の完成とも関連があるが、来年4月まで我々はこの第4期を務めるわけだが、地域活性化の方向性を2月に完成してそれをどのようにするのか。今期の活動には入らないと思うが、地域活性化の方向性を我々第4期地域協議会が残して、それをどのように生かしていくかがまだ把握できていない。そこはまだはっきりしていないのか。私が考えるならば、地域協議会が共通認識として持ちながら、地域独自の予算の提案や活動団体の事業提案に際して、地域活性化の方向性や構成要素に照らして、沿う、沿わないとする議論ができる。そうした活用方法が未だにわからない。逆に、我々が生かすのではなくて高田区の住民が「地域協議会がこのような方向性をまとめた。では、このような事業が面白いな。提案してみようか」という方向で活用するなど、いろいろな活用方法があると思う。その辺はどのように考えているか。

**【大島所長】**

基本的に今委員が言われたような考え方だと思っている。まず、委員の皆さんの中で、これまでの様々な話し合いや勉強会、学習会を通じて培われた見識から、これだというものを作っていただいて、まずそれを共有していただく。市とも、当然共有し、さらに協議会だよりなどで地域にもお知らせしていく。そのような中で、地域独自の予算を考えてい

ただく時に、高田区地域協議会ではこのようなことが大事だと考えていることから、このようなことをやっていけばよいのではないかという基にもしていきたい。さらに言えば、地域協議会の次の期の方々にも、この期で作った方向性を繋げていきたい。

**【本城会長】**

他にいかがか。大体ご理解いただけたか。

**【茂原委員】**

この間ずっと協議を進めてきたが、基本的に市は「企画の参考とします」と言っている。市の企画の参考というのであれば、市はどんな企画を立てているか、その辺がはっきりしないと意見も何も無いのではないか。その辺をはっきりしていただきたい。それによって、話し合いをする方法もあると思う。市は行政の立場として、もっと具体的に基本的なことを示していただきたい。

**【大島所長】**

要望としてお聞きする。最初からお話しているように、「市が何かを示して意見をください」という形の話ではないので、それぞれの区で、うちの区ではどのようなことが一番求められているかを考えていただいて委員の皆さんで共有してもらい、それをまた市とも共有する。その中で、例えば、市が事業を実施する際、「高田区では今一番このようなことを重要視している。それであれば、これから行おうとしていることは果たしてそれに沿っているか」など、そのような意味で参考にするという考えなので、ご意見は少し違う考えということはわかった。

**【本城会長】**

他に質疑を求めるがなし。

以上で次第3 議題（2）令和5年度地域協議会の活動計画についてを終了する。

— 次第4 事務連絡 —

**【本城会長】**

次第4 事務連絡 に入る。

事務局より説明を求める。

**【滝澤副所長】**

- ・今後の地域協議会等の日程連絡

第4回地域協議会：7月18日（火）午後6時30分から 福祉交流プラザ

第5回地域協議会：8月21日（月）午後6時30分から 福祉交流プラザ

会場について、先日の正副会長の協議の場で本城会長から改めての確認を受けたので、事務局の考え方を委員の皆様にも改めて報告をさせていただく。

この高田区地域協議会は、本来オーレンプラザを会場として開催をすることになっていたが、新型コロナウイルスの蔓延により換気ができる会場ということで、こちらに来ていたという経過がある。この度、コロナの扱いが5類に移行しオーレンプラザに戻れる情勢になったことから、会場の予約の状況を事務局で確認した。研修室と会議室を二つつなげて一つの部屋にして使用するが、定例の開催日、毎月第3月曜日の今年度の予定する日の予約の状況は、一部の月において既に予約が入っており、今年度においては、継続してオーレンプラザで開催することができないという状況である。よって、今年度は引き続きこちらを会場として開催をしたいと考えている。来年度については、先に予約できると思うので、オーレンプラザに戻ることを基本にしながら考えていきたい。

- ・配布資料

三郷区、谷浜・桑取区地域協議会の「地域活性化の方向性」

以上で次第4 事務連絡を終了する。

## 【本城会長】

- ・ただ今の説明について質問を求めるがなし。
- ・全体を通して質問等を求めるがなし。
- ・会議の閉会を宣言

## 10 問合せ先

総合政策部 地域政策課 南部まちづくりセンター

TEL: 025-522-8831 (直通)

E-mail: nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

## 11 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。